

# 広島市植物公園 見どころ案内

**トガリバヒメツバキ** (ツバキ科) 台湾原産の椿です。ほんのり紅をさした白い花が咲いています。日本原産のサザンカに似ています。昨年より花が大きく美しいです。

**クリスマス飾るフラワー展**  
 12/25(水)まで  
 展示温室にて開催中!

**野生ラン** (ラン科)  
 本園では約1500種の野生ランを栽培していますが、開花した株をここに展示しています。東南アジアや熱帯アメリカなどの珍しい野生ランの花を見ることができます。

**ナガバヒカクシダ** (ウラボシ科)  
 ビカクとは大鹿の角のことです。トナカイの角とキャベツの葉のような、形の違う2種類の葉をもつシダです。トナカイの角は胞子を作り、キャベツ葉は植木鉢の役割をします。大温室のあちこちで見られます。

**オオミルモン** (ミカン科)  
 巨大な園芸品種のレモンです。普通のレモンに比べ酸味はややマイルドで、重さは5個分だそうです。

**特別企画展 蘭花譜展**  
 9/14(土)~12/23(月・祝)  
 展示資料館 1階展示室にて開催  
 浮世絵の木版画の技法による美しいランの絵を多数展示。驚きの細密画は一見の価値あり。23日までです。

**グランサムツバキ** (ツバキ科)

中国原産の巨大な花をつける椿です。直径20センチ近い白い花です。今年の花はあと数輪になりました。お見のがしなく。

**ツルウメモドキ** (ニシキギ科) つる性の落葉低木。黄色の実が割れて赤い種が見えているのがきれいです。ウメモドキの木によじ登っています。兄弟みたいな名前ですが、ウメモドキはモチノキ科です。

**ヤマコウバシ** (クスノキ科)  
 落ちない受験のお守りの木です。紅葉のあと春の芽だしまで葉が落ちずに冬をこします。

**動物のパンジー** (スミレ科) ウサギやネズミ、クマなど動物を連想させる園芸品種のビオラを集めてみました。

**アメリカヒイラギ** (モチノキ科) アメリカ原産のヒイラギです。セイヨウヒイラギと同様にクリスマス飾ります。赤い実が見られます。

**三波川冬桜** (バラ科)  
 11月から4月まで少しずつ咲きつづける冬咲きの桜です。雪が舞っているように見える木です。

**サザンカの生垣** (ツバキ科)  
 園芸品種のサザンカが見ごろです。坂道に沿って生垣がつづいています。散策にはおすすめの小道です。

